

安全データシート(SDS)

1. 製品および会社情報

製品名 : NR カラーAQ 硬化剤 グレー
会社名 : 三ツ星ベルト株式会社
住所 : 神戸市長田区浜添通4丁目1-21
電話番号 : 078-682-3379
FAX番号 : 078-685-5681
作成日 : 2017年10月2日
改定日 : 2022年5月21日
整理番号 : K-936

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

物理化学的危険性

引火性液体 : 分類できない

健康有害性

急性毒性 経口 : 区分に該当しない

経皮 : 区分に該当しない

吸入; 気体 : 区分に該当しない

吸入; 蒸気 : 区分に該当しない

吸入; 粉塵、ミスト : 区分に該当しない

皮膚腐食性/刺激性 : 区分に該当しない

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分に該当しない

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 区分に該当しない

生殖細胞変異原性 : 区分に該当しない

発がん性 : 区分2

生殖毒性 : 区分に該当しない

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分に該当しない

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 分類できない

誤えん有害性 : 分類できない

環境有害性

水生環境有害性 (急性) : 区分に該当しない

水生環境有害性 (長期間) : 区分に該当しない

オゾン層への有害性 : 分類できない

【GHSラベル要素】

[絵表示]



[注意喚起語]

警告

[危険有害性情報]

・発がんのおそれの疑い

[注意書き]

[応急措置]

- ・ 次の場合は直ちに医師に連絡し、診断／手当てを受けること（飲み込んだ場合、皮膚刺激または発疹が生じた場合、眼に入った場合、眼の刺激が続く場合、気分が悪い場合、身体上の異常が生じた場合）。
- ・ 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・ ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
- ・ 火災の場合には、消火に粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂等を使用すること。

〔保管〕

- ・ 容器を密閉して涼しいところ／換気の良い場所で保管すること。
- ・ 施錠して保管すること。

〔廃棄〕

- ・ 内容物／容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託し、廃棄すること。

〔安全対策〕

- ・ 使用前に取り扱い説明書を入手すること。
- ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 取扱い後はよく手を洗い、うがいをする事。
- ・ 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。必要に応じて防毒マスク／ホースマスク等を着用すること。

【GHS分類に該当しない他の危険有害性】

有害性	: 知見なし
環境影響	: 知見なし
物理的及び化学的危険性	: 通常の手扱ひでは、火災の危険性は低い。
重要な兆候	: 特になし
想定される非常事態の概要	: 特になし
国／地域情報	: 分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：アクリルウレタン樹脂系エマルジョン

成分（危険有害性物質を対象）	含有量(%)	CAS No.	化管法	安衛法 通知対象物質
酸化チタン（IV）	1-10	13463-67-7	該当しない	該当
カーボンブラック	0.1-3	1333-86-4	該当しない	該当

4. 応急措置

吸入した場合

蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

付着物を布にて素早く拭き取る。

大量の水および石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。

外観に変化が見られたり、刺激、痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受けること。

眼に入った場合

直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗うこと。

直ちに医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。

嘔吐物は飲ませないこと。

医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状

特になし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

適切な保護具（保護メガネ、防塵マスク、手袋等）を着用する。換気を行う。

医師に対する特別な注意事項

特になし

5. 火災時の措置

適切な消火剤

全ての消火剤

使ってはならない消火剤

特になし

火災時の特有危険有害性

特になし

特有の消火方法

周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

適切な保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置

作業の際には必ず適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

周辺を立入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。

環境に対する注意事項

河川への排出により、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

スコップ、ウエス等で回収する。大量の流出には盛土などで流出を防ぐ。水での洗浄なども、

河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。

二次災害の防止策

特になし

7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い

[技術的対策]

換気のよい場所で行う。

容器はその都度密栓する。

[安全取扱い注意事項]

特になし。

[局所排気・全体排気]

特になし

[注意事項]

特になし。

保管

[安全な保管条件]

日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。

[安全な容器包装材料]

適切な容器包装材料。

8. 暴露防止措置

管理濃度

設定されていない

許容濃度

ACGIH

酸化チタン(IV) : 10mg/m³ (TWA)

カーボンブラック : 3.5 mg/m³ (TWA)

日本産業衛生学会

酸化チタン(IV) : 0.3mg/m³

設備対策

特になし

保護具

呼吸用保護具 : 作業を行う場合には、適切な保護マスクを着用すること。

手の保護具 : 有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

眼、顔面の保護具 : 取扱いには保護メガネを着用すること。

皮膚及び身体の保護具 : 取り扱う場合には、皮膚を直接曝さないような衣類を着けること。また、化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

特別な注意事項

特になし

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 : 液体

色 : グレー

臭い : 僅かアクリル臭

融点/凝固点 (混合物の場合は記載省略可能) : データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : 100°C

可燃性 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : 該当しない

引火点 : 該当しない

自然発火点 : 該当しない

分解温度 : データなし

pH : 7-8

動粘性率 : データなし

溶解度 (混合物の場合は記載省略可能) : データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log 値) (混合物の場合は記載省略可能) :

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度 : 1.1

相対ガス密度 : データなし

粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 特になし
化学的安定性	: 保管の項目の保管条件で安定。
危険有害反応可能性	: 特になし
避けるべき条件	: 特になし
混触危険物質	: 特になし
危険有害な分解生成物	: 特になし

11. 有害性情報

急性毒性 経口	: 酸化チタン (IV) LD ₅₀ > 20,000mg/kg (ラット、DFGOT) カーボンブラック LD ₅₀ 15,400mg/kg (ラット、RTECS)
経皮	: 酸化チタン (IV) LD ₅₀ > 10,000mg/kg (ラビット、IUCLID)
吸入	: 酸化チタン (IV) LC ₅₀ > 6.82mg/L-4hr (ラット、IUCLID)
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境有害情報

生態毒性	
魚類	: データなし
甲殻類	: カーボンブラック > 5,600mg/L-24hr (オオミジンコ、IUCLID)
藻類	: データなし
残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし
他の有害影響	: 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規、法令を遵守して、適正に処理する。
汚染容器および包装	: 空きの汚染容器および包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）及び関係法規、法令を遵守して、適正に処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	: 分類基準に該当しない
品名(国連輸送名)	: 分類基準に該当しない

国連分類 : 分類基準に該当しない

容器等級 : 分類基準に該当しない

海洋汚染物質 : 非該当

MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積輸送される液体物質 : 非該当

国内規制

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件 :

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。密栓してあることを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

火気厳禁。

15. 適用法令

[製品]

化管法(PRTR) : 該当しない

労働安全衛生法

危険物 : 該当しない

特化則 : 該当しない

有機則 : 該当しない

法57条 表示物質 : 酸化チタン (IV)、カーボンブラック

法57条の2 通知対象物質 : 酸化チタン (IV)、カーボンブラック

毒物及び劇物取締法 : 該当しない

消防法 : 該当しない

化審法 : 該当しない

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

その他法令 : 該当しない

16. その他の情報

参考資料

JIS Z 7252 (2019)

JIS Z 7253 (2019)

GHS 改定7版 (2017)

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム

各原料の安全データシート

実務者のための化学物質法規制便覧 2020版 (化学工業日報社)

本安全データシート (SDS) は、現時点で入手できた資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の見取りを対したものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は、用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は、SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。